

※解答欄が足りない場合は、ワークシート裏面に書くこと

①「午前5時間制」に対し、自分の身の上に置き換えてみて教育効果の是非を論ぜよ。

②昼食時間が遅くなることにより、児童・生徒の体調にはどのように留意しなければならないか、考えるところを述べよ。

③「放課後子ども教室」における学校と地域社会の関りについて、考察せよ。

午前5時間制

給食前に集中、下校前倒し

県内小学校で広がり



放課後子ども教室でボランティアの地域住民と宿題に取り組む児童。下校時刻が早くなった児童の居場所になっている
＝2019年12月中旬、浜松市立中郡小

午前4時間制から午前5時間制への移行事例					
8:00	8:25	12:00	13:35	15:15	15:25
登校 朝の会 朝活動	① ② ③ ④	給食 昼休み 清掃	⑤	⑥	帰りの会 下校

8:00	8:10	12:35	14:05	14:50	15:00
登校 朝の会	① ② ③ ④ ⑤	給食 昼休み 清掃	⑥	⑦	帰りの会 下校

県教委、静岡、浜松、両市政委による、2019年度に午前5時間制を実施している県内の小学校は少なくとも15校。浜松市立中郡小は18年度から午前5時間制（1コマ45分）の午前5時間制を実施している。家庭訪問や教職員の研修で午後授業が、できない場合があり、授業スケジュールを確実にこなすため導入し

両校は講義や運動に充てていた始業前の15分間の朝活動を廃止し、4限と5限の業間休みを10分から5分に短縮することで下校時刻は20分早くなった。矢作妻教務主任（左）は「午後授業時間には余裕が生まれ、仕事には希望する児童は図書室で読書や遊びに行ける」と説明する。

評定と働き方改革へのランディアの地域住民（浜松松岡・柿田史雄）

細かな課題 各校で工夫

県教委、静岡、浜松両市政委によると、午前5時間制実施校の評価はおおむね良好、細かな課題には各校で工夫を施し、児童に順応を促しているという。業間休みの一部を10分から5分に短縮した場合の課題は、音楽や教室移動に時間がかかり、授業開始が遅れる場合があること。実施校は時間割の組み方を工夫して対応している。5分間の休みでトイレを済ませられない児童がいるケースも予想される。教職はあらかじめ「授業中でも遠慮せず申し出よう」と呼び掛ける。

給食の開始時間を30分程度繰り下げると、午前5時間制実施校の児童の体調を懸念する声もあるが、各校は「早起きで朝食をしっかりと食べることが健康の基本。各家庭に協力をお願いしている」という。小学校の新学習指導要領では、3、4年生の外国語活動、5、6年生の外国語科が新たに始まるため、3、6年生の授業時間は年間35時間（週1コマ増える。県教委の担当者は「子どもの負担を減らせるよう工夫を考える中で、午前5時間制を選択する学校が出てきているのでは」と推測する。

授業時間確保、教職員多忙解消も

小学校の授業時間数の確保などを理由に、給食の前から授業を行って下校時刻を前倒しする「午前5時間制」が県内の学校で広がっている。2020年度に全面実施される新学習指導要領に基づく授業時間数の増加への対応と教職員の多忙解消が主な目的。実施校は「児童の集中力は午前中の方が高いので効果的」とメリットを挙げ

と宿題に取り組んだり授けたり遊んだりする。本年度途中から午前5時間制に移行した静岡市立権内小は登校時刻を15分早めて午前8時

2020年1月12日朝刊

年 組 名 前

作問者：NIEアドバイザー 実石 克巳（静岡県立静岡高校 教諭）

（高校／国語）

<参考>①＝教育学に関する問題、②＝医学、看護学、栄養学に関する問題、③＝地域行政学、教育学、福祉学に関する問題